



山形県感染症発生動向調査

平成30年第3週(1月15日～1月21日)

山形県感染症情報センター(山形県衛生研究所)
 TEL.023-627-1109, FAX023-641-7486
 URL <http://www.eiken.yamagata.yamagata.jp/>
 2018年1月24日 発行

<定点把握感染症>

※表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

※定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

※◎:警報レベル

○:注意報レベル

疾患名	全国	山形県			村山地区			最上地区			置賜地区			庄内地区			累積(県)
	第2週	第2週	第3週	増減	第2週	第3週	増減	第2週	第3週	増減	第2週	第3週	増減	第2週	第3週	増減	
インフルエンザ定点 (定点医療機関数)		(48)			(20)			(5)			(10)			(13)			
インフルエンザ	130682 26.44	582 ○12.13	1672 ◎34.83	▲	260 ○13.00	847 ◎42.35	▲	45 9.00	67 ○13.40	▲	160 ○16.00	405 ◎40.50	▲	117 9.00	353 ○27.15	▲	2491
小児科定点 (定点医療機関数)		(30)			(13)			(3)			(6)			(8)			
RSウイルス感染症	1413 0.45	17 0.57	17 0.57		10 0.77	13 1.00	▲	3 1.00		▽	4 0.67	4 0.67					53
咽頭結膜熱	1039 0.33	19 0.63	12 0.40	▽	9 0.69	5 0.38	▽	1 0.33	1 0.33		6 ◎1.00	2 0.33	▼	3 0.38	4 0.50	▲	44
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5938 1.88	111 3.70	192 6.40	▲	49 3.77	69 5.31	▲	9 3.00	19 6.33	▲	46 7.67	84 ◎14.00	▲	7 0.88	20 2.50	▲	352
感染性胃腸炎	16688 5.29	109 3.63	183 6.10	▲	52 4.00	100 7.69	▲	10 3.33	13 4.33	△	34 5.67	42 7.00	▲	13 1.63	28 3.50	▲	348
水痘	1204 0.38	17 0.57	11 0.37	▼	5 0.38	1 0.08	▼	1 0.33	1 0.33		8 1.33	5 0.83	▼	3 0.38	4 0.50	△	47
手足口病	520 0.16	24 0.80	35 1.17	▲	5 0.38	13 1.00	▲	6 2.00	17 ◎5.67	▲	13 2.17	5 0.83	▽				67
伝染性紅斑	267 0.08	8 0.27	7 0.23	▽	2 0.15	3 0.23	▲				6 1.00	4 0.67	▽				15
突発性発しん	1149 0.36	14 0.47	7 0.23	▽	4 0.31	3 0.23	▽				4 0.67	4 0.67		6 0.75		▽	32
ヘルパンギーナ	53 0.02	2 0.07	5 0.17	▲	2 0.15	1 0.08	▽					1 0.17	△		3 0.38	△	7
流行性耳下腺炎	686 0.22	9 0.30	3 0.10	▽	2 0.15		▽				1 0.17		▽	6 0.75	3 0.38	▽	17
眼科定点 (定点医療機関数)		(8)			(4)			(1)			(1)			(2)			
急性出血性結膜炎	9 0.01																
流行性角結膜炎	568 0.82	1 0.13	1 0.13		1 0.25		▽		1 1.00	△							3
基幹定点 (定点医療機関数)		(10)			(4)			(1)			(2)			(3)			
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	23 0.05																
クラミジア肺炎	4 0.01																
マイコプラズマ肺炎	114 0.24	3 0.30	8 0.80	△	2 0.50	4 1.00	△	1 1.00	2 2.00	▲				2 0.67		△	16
細菌性髄膜炎	9 0.02	1 0.10		▽	1 0.25		▽										1
無菌性髄膜炎	16 0.03																1

<全数把握感染症>

疾患名	類型	報告数				備考
		村山	最上	置賜	庄内	
結核	患者	2		2		
腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	1				型別:O115 VT1。
カルバペネム耐性腸内細菌感染症	患者	1	1			※内、H29第50週追加報告分1件。90日以内の海外渡航歴:無 2件。
百日咳	患者	2				※内、第1週追加報告分1件。百日咳ワクチン接種歴:4回 2件。

<通信欄>

※インフルエンザの県平均の定点当たり報告数が、警報発令基準値の30人を超えたため、県は1月23日に「インフルエンザ警報」を発令しました。インフルエンザウイルスの型別、集団発生情報等については2ページ目のトピックスをご覧ください。

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。

< 定点把握感染症 報告患者数 年齢別 >

インフルエンザ定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	
インフルエンザ	5	8	30	49	70	100	118	114	163	144	159	470	38	33	
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									合計
	41	40	25	37	6	22									1672
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症		3	7	2	3	1	1								17
咽頭結膜熱			3	3	3			2			1				12
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			5	14	19	25	25	25	24	9	14	23	6	3	192
感染性胃腸炎	2	14	29	26	13	19	9	8	11	6	7	28	4	7	183
水痘			1	3	1	1	2		2			1			11
手足口病		2	11	11	6	1	1		2		1				35
伝染性紅斑				1		1		1	1	2	1				7
突発性発しん		3	4												7
ヘルパンギーナ		1	2					1	1						5
流行性耳下腺炎				2								1			3

< 平成29年12月 月報 >

2018年1月17日 発行

疾患名	山形県		村山地区		最上地区		置賜地区		庄内地区		累積(県) 1～12月	
	11月	12月										
STD定点 (定点医療機関数)	(10)		(4)		(1)		(2)		(3)			
性器クラミジア感染症	報告数	12	18	6	9	4	6	2	1		2	220
	定点当り	1.20	1.80	1.50	2.25	4.00	6.00	1.00	0.50		0.67	
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	5	4		2	1		3	2	1		72
	定点当り	0.50	0.40		0.50	1.00		1.50	1.00	0.33		
尖圭コンジローマ	報告数	2	6		2			1	2	3		27
	定点当り	0.20	0.60		0.50			0.50	0.67	1.00		
淋菌感染症	報告数	3	2	1					2	2		36
	定点当り	0.30	0.20	0.25					0.67	0.67		
基幹定点 (定点医療機関数)	(10)		(4)		(1)		(2)		(3)			
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	6	4			2				4	4	76
	定点当り	0.60	0.40			2.00				1.33	1.33	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	20	19	3	6			3	2	14	11	258
	定点当り	2.00	1.90	0.75	1.50			1.50	1.00	4.67	3.67	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	1	1	1	1							4
	定点当り	0.10	0.10	0.25	0.25							

< トピックス >

【インフルエンザ情報】

第3週における、インフルエンザの県平均の定点あたり報告数は34.83人であり、警報発令基準値の30人を超えたため、県は「インフルエンザ警報」を発令しました。

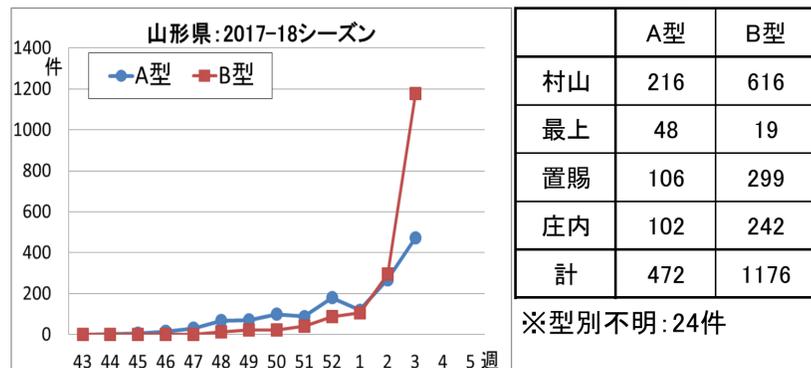
・インフルエンザ

警報開始基準値:30人 警報終息基準値:10人 注意報基準値:10人

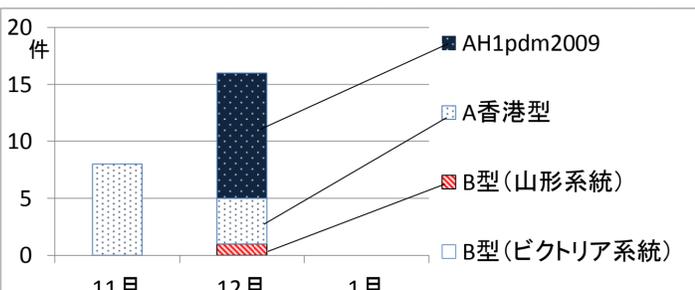
・第3週 定点あたり報告数 (山形県:34.8人)

村山地区 42.4人、最上地区 13.4人、置賜地区 40.5人、庄内地区 27.2人

1 迅速診断キットによるインフルエンザウイルスの陽性件数(第3週)



2 インフルエンザウイルス分離状況 (衛生研究所 1月17日現在)

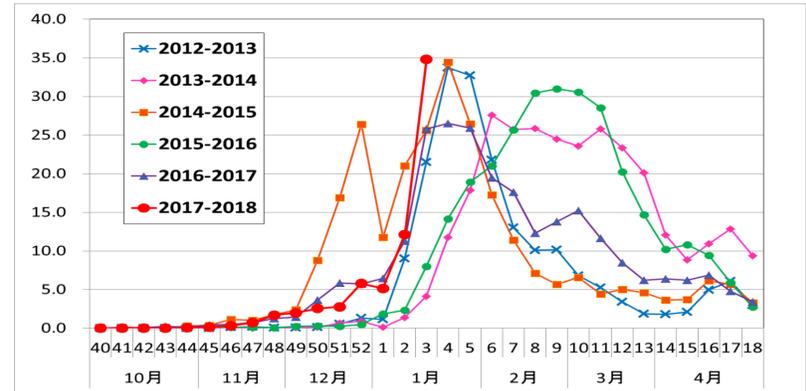


3 集団発生情報(山形県健康福祉企画課まとめ 第3週)

	村山	最上	置賜	庄内
幼稚園・保育所	16		6	5
小学校	17	1	8	10
中学校	7		1	4
高校			2	1
福祉施設				2
その他				1

※数字は施設数(措置なしを含む)

4 定点あたり報告数の推移(山形県)



※インフルエンザB山形の由来について

冬季に流行する季節性インフルエンザウイルスにはA型とB型があります。B型インフルエンザウイルスには、山形系統とビクトリア系統がありますが、実は“山形系統”の由来は真正銘、山形県の山形なのです。詳細については、衛研ニュースNo.178 (<http://www.eiken.yamagata.yamagata.jp/news/files/178.pdf>)をご覧ください。